2023年度　放射線授業事例コンテスト

平成29･30･31年改訂学習指導要領【総則編】では、「豊かな人生の実現や災害等を乗り越えて次代の社会を形成することに向けた現代的な諸課題に対応して求められる資質･能力を、教科等横断的な視点で育成していくこと」が明記され、「解説」ではその資質･能力の育成の1つとして「放射線に関する教育」が取り上げられています。

「こんな授業をやってみたい」「こんな授業をやってみた」「こんな工夫が授業に役立った」「高価な実験道具を使用せずに授業を実践してみた」といった放射線教育を検討している教員の参考となる企画、実践事例、教材･教具の開発、学習指導案などの放射線授業事例をひろく募集いたします。

募集対象
小・中・高等学校の教育関係者
（現職教員に限らず、元教員、指導主事、関係団体職員 等）

締切日
2023年10月31日（火）

主　催
公益財団法人 日本科学技術振興財団

後援（予定）
全国小学校理科研究協議会、全国中学校理科教育研究会、日本理化学協会、
公益財団法人 日本理科教育振興協会、NPO法人放射線教育フォーラム

応募内容
①エントリーシート及び放射線授業事例（詳細資料を含む）
②簡易応募シート
※エントリーシート、放射線授業事例、簡易応募シートは、放射線教育支援サイト“らでぃ”（https://www.radi-edu.jp/case-contest）から所定のフォーマットをダウンロードして使用する。

応募方法
- 募集内容①または②について、メール（radi-info@jsf.or.jp）にて送付してください。
- 応募は１人につき１点とする。（共同応募者としての応募は複数可能。）
- 放射線授業事例について、指導計画、指導案、学習形態、ワークシート、観察・実験、アンケート分析など含めた詳細資料がある場合には、A4（任意形式）10枚以内にまとめて、pdfファイルとして提出してください。

問い合わせ

公益財団法人 日本科学技術振興財団　人財育成部
「放射線授業事例コンテスト」事務局　〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2-1
TEL：03-3212-8504　FAX：03-3212-8569　e-mail: radi-info@jsf.or.jp
放射線教育支援サイト“らでぃ”　https://www.radi-edu.jp/case-contest

応募条件

- 受賞作品は、放射線教育支援サイト“らでぃ”で公開することを前提としています。そのため、応募作品の中で使用される文字、図表、写真等にかかわる著作権、肖像権等については応募者の責任で処理をしてください。
- 応募作品は、過去に受賞歴のない授業事例に限ります。

審査基準

基礎点	• 放射線授業を検討している教員の参考となる内容となっているか。 • 応募内容を満たしているか • 必要項目が明記されているか。 • 学習指導要領、教科書、放射線副読本（文部科学省）の内容に準拠しているか。 • 教育上、中立的な内容となっているか。 • 内容が正確で、誤解されやすい内容にも適切に配慮されているか。 • 著作権や肖像権などは、適切に処理されているか。
加点	• 放射線授業事例（詳細資料を含む）について、 ① 【波及効果】の高い放射線授業事例となっているか。 ② 児童生徒への発問、教材の新たな活用等の【創意工夫】がみられるか。 ③ 放射線に特化した放射線授業事例ほど高く評価する。 ④ すでに実践された放射線授業事例を高く評価する。

審査員（敬称略）

清原　洋一　秀明大学　教授
薦田　　敏　江戸川区立清新第一中学校　校長
髙田　太樹　東京学芸大学附属世田谷中学校　教諭
中島　誠一　杉並区立富士見丘中学校　指導教諭
花田　英樹　町田市立鶴川第二中学校　校長

表彰

最優秀賞	2名	賞状ならびに副賞（Amazonギフト券３万円）
優秀賞	若干名	賞状ならびに副賞（Amazonギフト券２万円）
入　選	若干名	賞状ならびに副賞（Amazonギフト券１万円）
参加賞	先着100名	Amazonギフト券1千円

審査結果について、受賞者には、2023年11月30日（木）までに、本人宛にメールで連絡するとともに、放射線教育支援サイト“らでぃ”で公開します。

表彰式は、2023年12月27日(水)「放射線教育発表会」に2022年度受賞者と合わせて実施する予定です。